

長岡市監査公表第18号

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第4項の規定に基づき、定期監査を長岡市監査基準に準拠して実施し、次のとおり監査の結果に関する報告を決定しましたので、同条第9項の規定により公表します。

令和5年12月6日

長岡市監査委員	小嶋洋一
同	篠田弘成
同	野本直樹
同	丸山勝総

1 監査の対象

財務部 契約検査課
土木部 道路管理課
山古志支所

2 監査の範囲

令和5年度の財務に関する事務その他の事務及び事業の執行状況
（委託料及び補助金については、令和4年度の執行分を含む。）

3 監査の期間

令和5年9月5日から9月15日まで

4 監査の実施内容

監査対象の事務事業が関係法令等に基づき適正かつ経済的、効率的及び効果的に執行されているかを、あらかじめ提出を求めた資料と関係諸帳簿類とを主体に照査検討するとともに、関係職員の説明を聴取し、その執行状況から主として財務に関する事務について監査しました。

5 監査の着眼点

監査の実施に当たっての主な着眼点は次のとおりです。

(1) 前回監査の結果に対する措置状況

是正改善の取組は適正か。

(2) 収入事務

収入事務に関する手続き及び時期は適正か。

ア 調定及び収入時期は適正か。

イ 領収証書及び現金出納簿の取扱いは適正か。

ウ 現金の管理は適正か。

(3) 支出事務

支出事務に関する手続き及び時期は適正か。

ア 支出負担行為及び支払時期は適正か。

イ 支出の特例による支払方法（前渡資金、概算払等）及び精算等の手続きは適正か。

ウ 検収確認は適正か。

(4) 契約事務

契約事務に関する手続き及び時期並びに履行確認は適正か。

ア 関係法令等に基づき処理されているか。

イ 契約の相手方及び選定方法は適正か。

ウ 契約書に必要な条項が記載されているか。

エ 履行確認は適正か。

(5) 補助金交付事務

補助金の交付事務に関する手続き及び時期並びに事業実績の検査は適正か。

ア 要綱等に沿った事務処理となっているか。

イ 補助事業の実績は交付目的に適合しているか。

ウ 交付時期及び補助額は適正か。

(6) 財産管理事務

財産の管理は適正か。

6 監査の結果

監査の対象	監査の結果
契約検査課	適正に処理されていきました。
道路管理課	<p>《指摘事項》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・領収書原符における消せるボールペンの使用について <p>収入の重要な証拠書類である領収書原符の金額欄などに消せるボールペンを使用して記入しているもの</p> <p>必要な措置を講じ、適正な事務事業の執行に努めてください。</p> <p>上記の事項のほかは、おおむね適正に処理されていきました。</p>
山古志支所 地域振興・市民生活課	<p>《注意事項》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政財産の目的外使用許可の誤りについて <p>自動販売機設置に係る行政財産の目的外使用許可事務において、申請面積の端数処理が誤っていることに加え、自動販売機背面面積、転倒防止板面積及び空き容器入れ面積を算定していないにもかかわらず許可し、目的外使用料が過少となっているもの</p> <p>上記の事項のほかは、おおむね適正に処理されていきました。</p>
山古志支所 産業建設課	<p>《注意事項》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・不適切な補助金交付事務について <p>補助金交付申請及び実績報告に必要な書類が不足しているにもかかわらず補助金を交付しているほか、補助事業に係る台帳が未作成であるなど、補助金交付要綱に定めた事務が行われていないもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歳出執行伺の今回執行額の未記入について <p>歳出執行伺において、起案時に記入すべき今回執行額を未記入で伺い、見積合わせ後に契約金額を記入しているもの</p> <p>上記の事項のほかは、おおむね適正に処理されていきました。</p>

